

星のたより

2022(令和4)年
9月号
Vol. 336

YouTube に生配信

～中秋の名月

9月10日(土)夕方から～

さじアストロパークの公式 YouTube チャンネルでは、国際宇宙ステーションの月面通過や星の映像などを公開しています。これまでの一番人気は「ハッブル宇宙望遠鏡の月面通過」。ハッブル宇宙望遠鏡が国際宇宙ステーションに比べて非常に小さく、難易度が高いこともあり何度も視聴された人が多いようです。9月は「中秋の名月」を生配信します。月が昇ってくる様子をじっくり、ゆっくりと配信しますので、リラックスした雰囲気をご覧ください。

☆今月の豆知識☆
③ うげって言葉があるんだね。すぐに思いつくのは「臘月＝おぼろ月」だけど、「朗月＝すみわたった月」というのもあるんだって。日本語ってすごいね。今年の中秋の名月は9月10日(土)で、19時ごろがぴったり満月。「朗月」になってほしいね。



新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

～ご協力をお願いします～

さじアストロパークをご利用の際は、以下の項目にご理解の上ご利用いただきますよう、よろしくお祈いします。開館状況などの最新の情報は、さじアストロパーク公式ホームページ等でご確認ください。

- ◎風邪症状のある方の利用は控えてください。
- ◎入館時、受付で体温の測定をさせていただきます。37.5℃以上の方は、ご利用をお断りすることがありますのでご了承ください。
- ◎館内展示の見学は、お客様同士の間隔を十分に開けて、密集状態とならないよう配慮してください。
- ◎利用者の皆様は、必要に応じマスクの着用や消毒液での手洗いにより、感染拡大防止に努めてください。

安心して利用してもらえるように、換気設備を増設して開館中だよ。



イベント★耳より情報

☆新型コロナウイルスの影響で変更となる場合があります。公式ホームページで最新情報をご確認ください

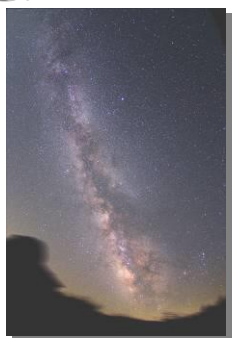
☆期間展示☆ 「鳥取県を楽しもう」6月22日(水)～9月19日(月・祝)
「アストロ宇宙写真展」9月22日(木)～12月11日(日)
専門職員が撮影した天体写真を解説付きで展示します。

☆プラネタリウム☆ 第1部 専門職員によるライブトーク
第2部 470億光年の、その先へ 6月22日(水)～9月19日(月・祝)
スペースコロニー 9月22日(木)～12月18日(日)

☆夜間観望会☆ ☆9月のテーマとおすすめ情報

こと座の一等星ベガ	2(金)、3(土)
月、土星	9(金)
宇宙ふしぎ探検「中秋の名月を見よう」	10(土)
満天の星とたて座 M11	16(金)～18(日)
満天の星とこと座のドーナツ星雲	23(金)、24(土)
はくちょう座の二重星アルビレオ	30(金)
観望会で満天の星が楽しめる	13(火)～19(月・祝)、22(木)～25(日)、29(木)
観望会で月がよく見える	2(金)～4(日)、6(火)～10(土)

☆9月の休館日 5(月)、12(月)、20(火)、21(水)、26(月)～28(水)



※イベントの詳細やその他の情報はさじアストロパークのホームページなどを参考にしてください。

プラネタリウム & 天体観察会

～「星取県」で 昼も夜も星空満喫～

定員20名で実施中

1. プラネタリウム ☆平日3回、土日祝4回投影

さじアストロパークのプラネタリウムは、前半が専門職員による生解説、後半は、テーマ番組を投影しています。観覧の際は、引き続き感染防止にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

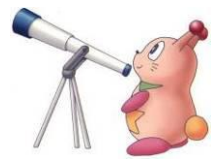
2. テーマ番組「スペースコロニー」9月22日から投影スタート

6月22日から投影している、「470億光年の、その先へ」の投影は9月19日(月・祝)までとなります。かわって9月22日(木)からは、新番組「スペースコロニー」がスタートします。

2. 103cm大型望遠鏡で夜間観望会(天体観察会)

定員20名、要予約で実施中

103cm大型望遠鏡を使った「夜間観望会」は、現在、曜日に関係なく予約制でおこなっています。新型コロナウイルス感染防止対策として、①定員を20名 ②事前予約 ③マスク着用 ④緊急連絡先の提出 をお願いしていますのでご了承ください。感染防止につきましてはこれまで通りご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。個人の方(お一人からご予約できます)はご利用日の前の開館日・午後5時まで、団体の方は1カ月前までにご予約の上ご利用ください。



9月の注目天体情報

☆見ごろの星座：はくちょう座

夏の大三角の一つ「デネブ」のある星座です。大神ゼウスがスパルタの王妃レダに会いに行くために白鳥の姿に変身した姿だといわれています。大きな羽を広げた鳥の姿はイメージしやすいです。

☆二重星アルビレオ

はくちょう座のくちばしの星で肉眼ではひとつに見えますが、望遠鏡で観察すると色が違う2つの星が寄りそう「二重星」です。色の違いの美しさを宮澤賢治は物語『銀河鉄道の夜』で宝石の「サファイア」と「トパーズ」にたとえています。

☆ドーナツ星雲(M57)

こと座にありニックネームのとおり、ドーナツのような形に見える星雲です。太陽くらいの重さの星が一生を終えようとしている姿で、中心の星から噴き出したガスが星の光(紫外線)に照らされ光っています。ガスは今も広がっており、やがて宇宙空間へと消えていきます。太陽も数十億年後にはこのような姿になるだろうと考えられています。

☆テレビ観望システム

4月から10月までは毎週金・土の観望会で運用します。103cm大型望遠鏡で天体を直接観察することに加え、リアルタイムにモニターに映し出される天体映像を、専門職員の解説付きで観賞していただけます。このシステムは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(令和2年度)を活用して整備されました。



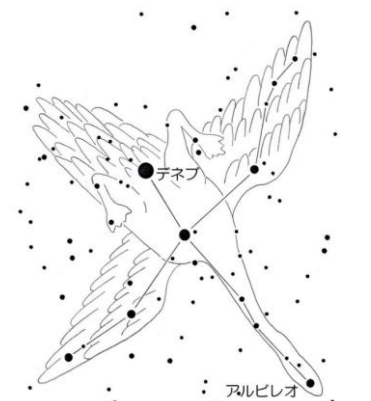
はくちょう座の星のならば
と夏の大三角



二重星アルビレオ



ドーナツ星雲(M57)



中秋の名月

今年は9月10日（土）が中秋の名月で、十五夜です。中秋の名月は別名「芋名月」といい、里芋などの芋類の収穫を祝う行事です。また、すすきや萩を飾り、月見団子を供えて見る月もまた風情のあるものです。秋の夜長にきれいな月をゆっくりと眺めてみませんか？

仲秋の名月？ 中秋の名月？

春夏秋冬はそれぞれ3ヶ月ずつありますが、この3ヶ月を順に「初・仲（中）・晩」と呼びます。秋でみると7月、8月、9月は初秋、仲（中）秋、晩秋となります。仲は季節の中ごろ、中は真ん中をさします。仲秋は秋の半ばの1ヶ月の8月、中秋は秋の真ん中で、特に8月の真ん中の15日をさします。表記としてはどちらも間違いではないようですが・・・

中秋の名月、十五夜は満月？



十五夜＝満月というイメージがありますが、実は必ずしも満月とは限りません。十五夜とは新月の日を1日目としたときの15日目の夜の月をいいます。陰暦では月の満ち欠け周期の約半分にあたる15日が満月と考えられていました。新月から満月まで平均14.8日ですが、月の軌道が楕円のためずれることもあり、実際には少し欠けた月となります。

（実際に見るとほぼ丸（満月）に見えます）

すすきや団子を供えるのはなぜ？

すすきは月の神様を招く依り代（よりしろ）※として供えられたといわれています。また、収穫を祝ったことから派生し、稲穂に似たすすきを供えるようになった、ともいわれています。昔からすすきには魔除けの力があると信じられていました。

※依り代—神霊が依りつく対象物のこと

団子は、十五夜ではこれからの収穫を祈り、十三夜ではその年の収穫に感謝して、お米で作った団子を供えたのが月見団子の始まりといわれています。（十三夜は旧暦8月15日の十五夜の約1ヶ月後の旧暦の9月13日をいいます）



月見・観月の風習はいつから？

月見・観月の風習は中国から平安時代に遣唐使によって伝えられたといわれています。江戸時代になると一般庶民にもひろがりました。月見・観月は、直接見るだけでなく、景色とあわせて池に映して見るなど、風情のある楽しみ方が古来よりなされてきました。たとえば、桂離宮は月の鑑賞をふまえて設計された、といわれています。

イベント情報

さじアストロパークでは、宇宙ふしぎ探検「中秋の名月を見よう」と題してイベントを行います。

日時：9月10日（土） 20時～、21時～

参加費：大人（高校生以上）600円、小人（小中学生）200円（入館料・観望料として）

定員：各回20人（事前予約が必要です）

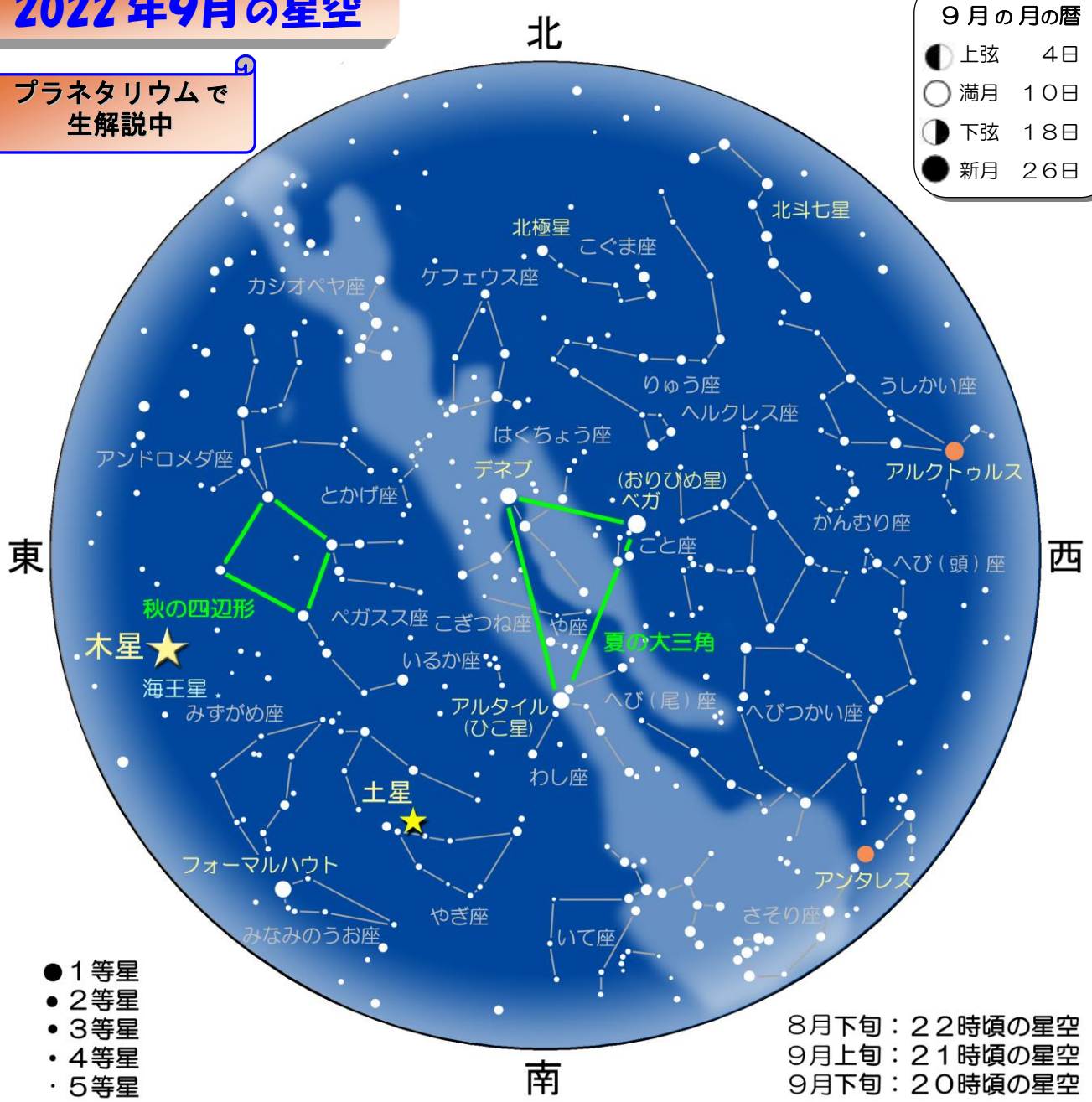
その他：雨天曇天の時はプラネタリウムで星空解説など

鳥取市さじアストロパーク
鳥取市佐治町高山1071-1
TEL0858-89-1011

2022年9月の星空

9月の月の暦	
☾ 上弦	4日
☽ 満月	10日
☾ 下弦	18日
● 新月	26日

プラネタリウムで
生解説中



8月下旬：22時頃の星空
 9月上旬：21時頃の星空
 9月下旬：20時頃の星空

☆9月になると、昼間は暑くても夕方になるとずいぶん涼しくなりますね。星空も夏から秋へ移り変わってきました。夏の星を目印に秋の星空をたどってみましょう。

☆まずは「夏の大三角」。9月になっても星空巡りの基本です。「ベガ」「アルタイル」「デネブ」の3つの1等星が頭の真上あたりに見えます。直角定規のような形を探しましょう。3つの1等星の中で一番明るい星がベガ、ベガに近い星がデネブです。

☆秋の星空は明るい星が少ないので、普段は星空巡りが難しいのですが、今年は「木星」と「土星」が見えますのでチャンスです。土星は星占いに登場する「やぎ座」にあります。土星がある方がやぎのしっぽになります。木星のある「うお座」は、まだ昇ってきたばかりで見ごろは10月以降です。



さじアストロパーク

プラネタリウムや観察会の時間、休館日、宿泊の予約など詳しい情報についてはホームページ&Facebookでチェック。Youtubeも開設。

鳥取市さじアストロパーク
 〒689-1312 鳥取市佐治町高山 1071-1
 TEL 0858-89-1011 FAX 0858-88-0103
<http://blog.zige.jp/saji-astro/>
 e-mail sj-astro@city.tottori.lg.jp